

原池公園第3期整備基本計画案及び  
(仮称) 原池公園野球場基本計画案

平成●●年●月

堺市

## 目 次

### 序 章 基本計画の策定にあたって

1 策定の趣旨	1
2 上位計画の位置づけ	1
3 原池公園整備事業	2
(1) 原池公園の概要	2
(2) 原池公園の位置	4
(3) 公園整備の経過	4

### 第 1 章 第 3 期整備基本計画

1 整備方針	5
2 主な施設	5
3 概算工事費	6
4 事業スケジュール	6

### 第 2 章 (仮称) 原池公園野球場について

1 政令指定都市における野球場整備状況	8
2 大阪府内の高校野球開催状況	9
3 野球場の基本理念	10
4 競技団体の意向	11
5 野球場の整備コンセプト	13
6 野球場の基本機能	13
7 利用想定	16

## 序章 基本計画の策定にあたって

### 1 策定の趣旨

---

原池公園は、平成19年4月に第1期事業として体育館および駐車場施設、平成23年12月に第2期事業としてスケートボードパークおよびバーベキュー広場、修景地等が供用開始されており、現在は約7.41haが開設されています。

原池公園は地理的に本市の中央に位置し、平成19年4月に体育館等が供用されて以来、堺市内に2つある運動公園の1つとして市民のスポーツの場、日常のレクリエーションの活用の場として親しまれています。

こうした中で、本計画は第3期事業として未開設地約10.1haについての公園整備と本市初の本格的な野球場をはじめとした施設の整備方針と配置、事業スケジュールについてとりまとめたものです。

### 2 上位計画の位置づけ

---

堺市では、平成23年3月に策定した堺市マスタープランにおいて、「誰もが幸せで、暮らしの質の高いまち」の実現を掲げ、スポーツ環境の整備として、「高校野球等の公式戦などが開催可能な野球場の整備」を位置づけており、平成24年9月に策定した「堺市スポーツ推進計画」では、「スポーツ施設の整備」を掲げ、「高校野球等の公式戦が開催可能な野球場の整備推進」に取り組むことを示しています。

また平成25年3月に改定された「堺市緑の基本計画」において、原池公園をスポーツ・レクリエーションの拠点として、また広域避難地の機能を有した地域の拠点となる都市公園として整備していくと位置づけています。

### 3 原池公園整備事業

---

#### (1) 原池公園の概要

原池公園は、昭和 40 年に都市計画決定された、計画面積 17.5ha の運動公園です。現在、約 7.41ha の公園が開設し、主な施設は、体育館（アリーナ、トレーニング室、多目的室）、スケートボードパーク、修景池、バーベキュー広場、遊具広場、駐車場などです。

また、災害時には広域避難地の機能を有する都市公園に位置づけられているほか、体育館は指定避難所として指定されています。

所在地	堺市中区八田寺町、平井
都市計画（計画日）	都市公園（S40.7.29）
都市公園の種別	運動公園
都市計画面積	約 17.5ha
開設面積	約 7.41ha
防災に関する位置づけ	広域避難所の機能を有する都市公園 体育館は指定避難所

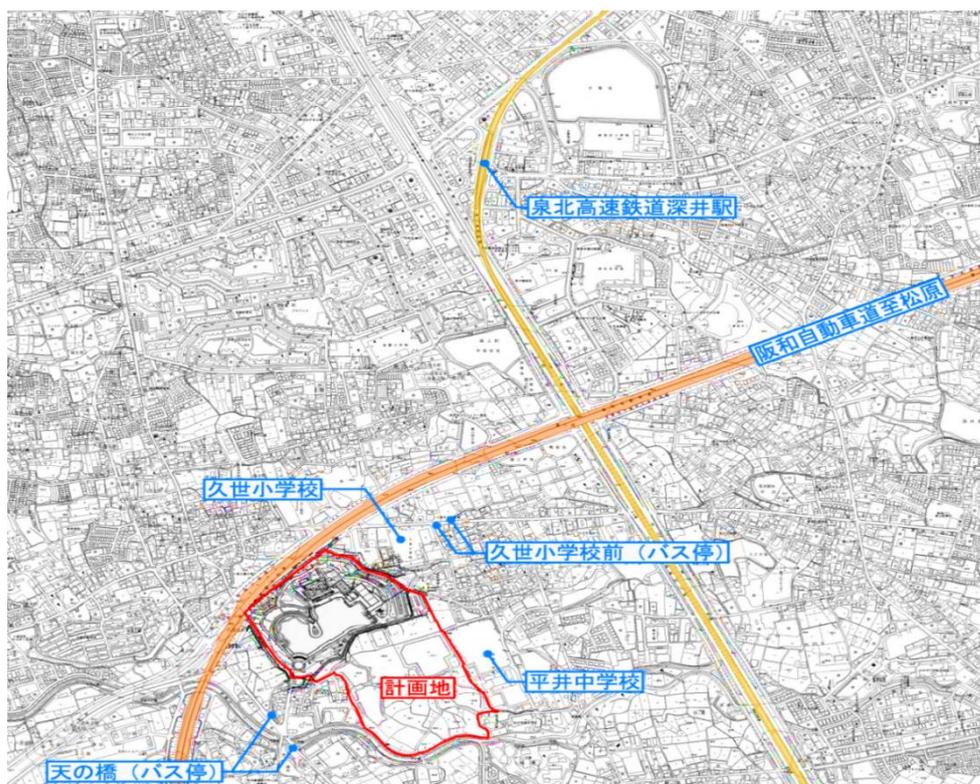
次に、原池公園の所在する堺市中区の概要を示します。

### 【堺市中区の概要】

面積	17.94 km <sup>2</sup>
位置	市域の中央部、都心部からつながる市街地と泉北ニュータウンの間に位置しています。区域内は、北部の住宅を中心とした市街地と南部の農地、西部の内陸工業地などからなっています。区域の大部分は、ゆるやかな丘陵地形で、多くのため池が点在し、北西部に向かって石津川水系の陶器川、伊勢路川などが流れています。区域の北部や泉北高速鉄道深井駅周辺は、住宅を中心とした市街地が形成され、南部においては、田園風景が広がっています。幹線道路は、堺狭山線、泉大津美原線、阪和自動車道をはじめ、東西方向、南北方向とも整備され、区域内の泉北高速鉄道深井駅周辺には、区役所、消防署、教育文化センター（ソフィア・堺）などの公共施設、商業施設、金融機関などの集積がみられます。また、区域の北端部に位置する大阪府立大学は、市民の生涯学習にも利用されています。
歴史	行基が築いたといわれる土塔をはじめ、須恵器の窯跡やだんじり・ふとん太鼓など伝統行事も行われ、歴史的・文化的遺産を有しています。また、全国でも高いシェアを誇る和ざらし・ゆかた産業が発展し、製造技術が現在に伝えられています。江戸時代から近代にかけては、堺緞通と呼ばれる手織の敷物が盛んに生産されました。
人口	124,431人（H26年9月現在）

## (2) 原池公園の位置

原池公園は、本市の中央部に位置し、交通アクセスは、最寄駅である泉北高速鉄道深井駅から、原池公園入口まで徒歩約20分（約1.6km）、JR阪和線津久野駅や泉北高速鉄道泉ヶ丘駅からは、1時間に3～5便程度のバスの運行路線があります。また、車で利用の場合は阪和自動車道堺ICや堺泉北有料道路など幹線道路から近く、市内外からのアクセス性に優れています。



## (3) 公園整備の経過

平成 6年 事業着手

平成 15年 第1期（体育館、駐車場など）着工

平成 19年 第1期（体育館、駐車場）完成 3.7ha

平成 21年 第2期（修景池、スケートボードパークなど）着工

平成 23年 第2期（修景池、スケートボードパークなど）完成 7.41ha

## 第1章 第3期整備基本計画

### 1. 整備方針

---

第3期における、約10.09haの公園整備にあたっては、次の4つの整備方針に基づくものとします。

#### ●本格的な野球場の設置

本市初の本格的な野球場として、高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球2軍戦などの高いレベルの競技が行える球場の整備

#### ●健康・レクリエーション機能の充実

ウォーキングやジョギングなどスポーツ健康運動や、子どもの健全な育成、市民の休養・休息の場となる施設の整備

#### ●安全・安心な公園づくり

平時より安全で、安心して公園を利用でき、災害時には避難地としての防災機能が発揮できる施設の整備

#### ●景観に配慮した公園整備

周辺の景観に配慮した施設の整備や樹木等の植栽

### 2. 主な施設

---

整備方針に基づき、次の施設を整備します。

#### ●野球場

周辺への景観を配慮するために、現状の地形を利用し、球場全体が大きくそびえ立たないようにします。

#### ●広場

各種レクリエーションやグラウンドゴルフをはじめとした健康運動など用途に応じた利用のできる芝生や土の広場を整備します。災害時には、避難地としての機能を十分に発揮します。

#### ●駐車場

体育館等の既存施設利用者と新たに整備する野球場等の施設の利用者を踏まえ、必要台数を確保し、想定している通学路と交錯しない配置とします。

#### ●主園路

既に整備されている園路に接続し、野球場を大きく取り囲むように園路を設置します。通学路として想定している園路は、見通しを十分に確保できる線形・位置とします。また災害時には、緊急車両が通行できる機能を有するものとします。

### 3. 概算工事費

(野球場) 約30億円 (公園) 約30億円

### 4. 事業スケジュール(予定)

平成26年度 基本計画

平成27年度 基本設計

平成28年度～ 実施設計・整備工事

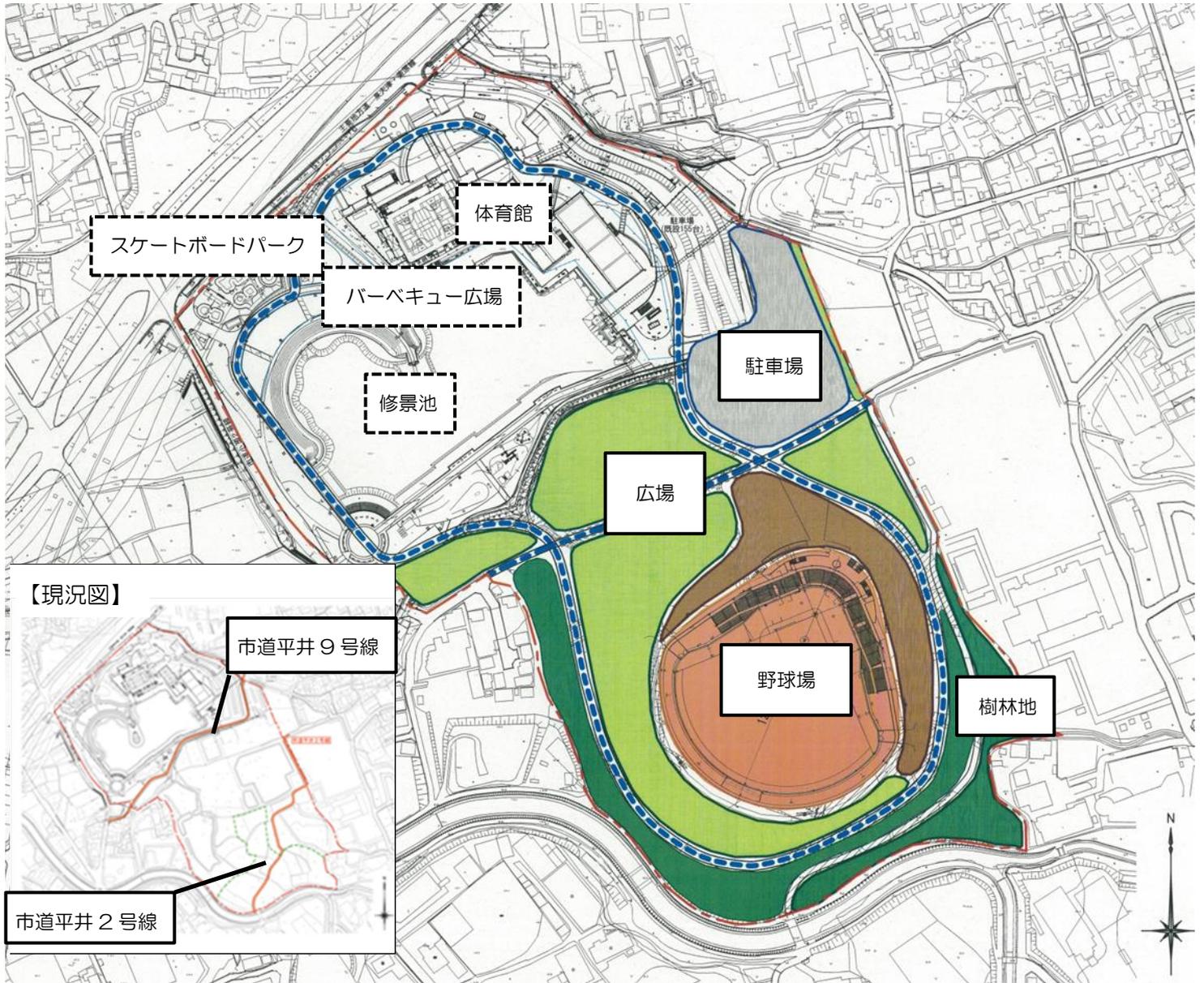
(平成31年度 野球場供用予定 平成33年度 公園完成予定)

※市道の取扱いについて

児童の安全を十分配慮した通学路を確保するため、公園内の園路の整備とともに、市道平井9号線の廃止を検討します。

また、平井2号線の整備、付け替えについても検討します。

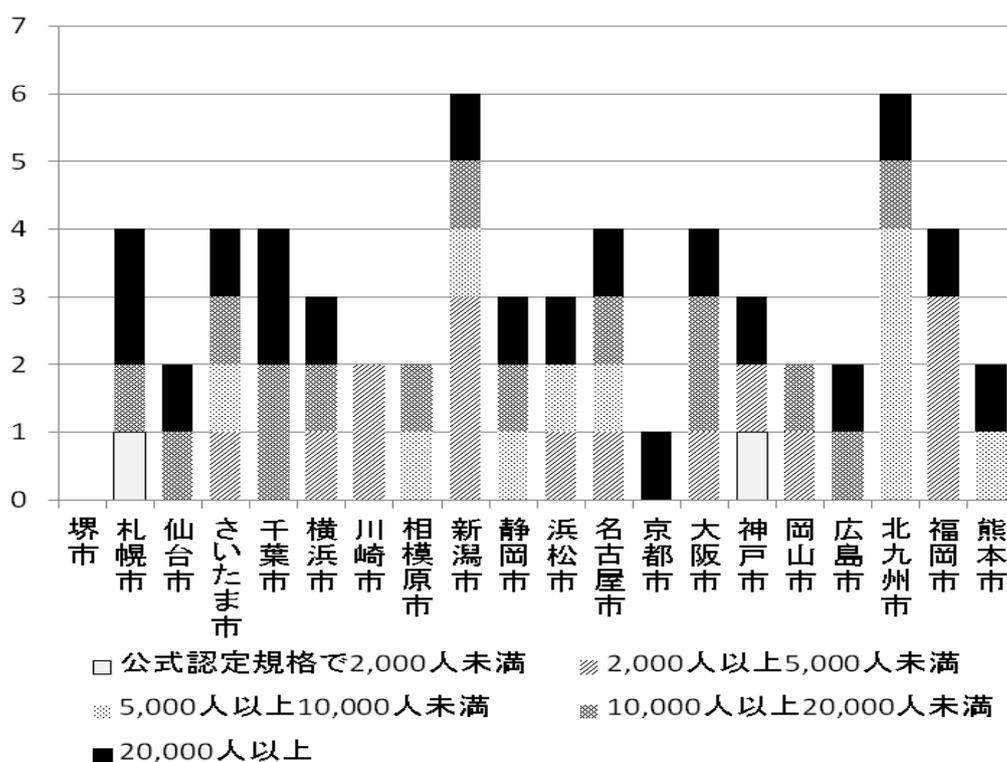
【施設配置イメージ】



## 第2章 (仮称) 原池公園野球場について

### 1. 政令指定都市における野球場整備状況

・政令指定都市で唯一公式認定規格または 2,000 人以上収容できる野球場がなく、堺市内で一定規模以上の大会が開催できないという現状があります。

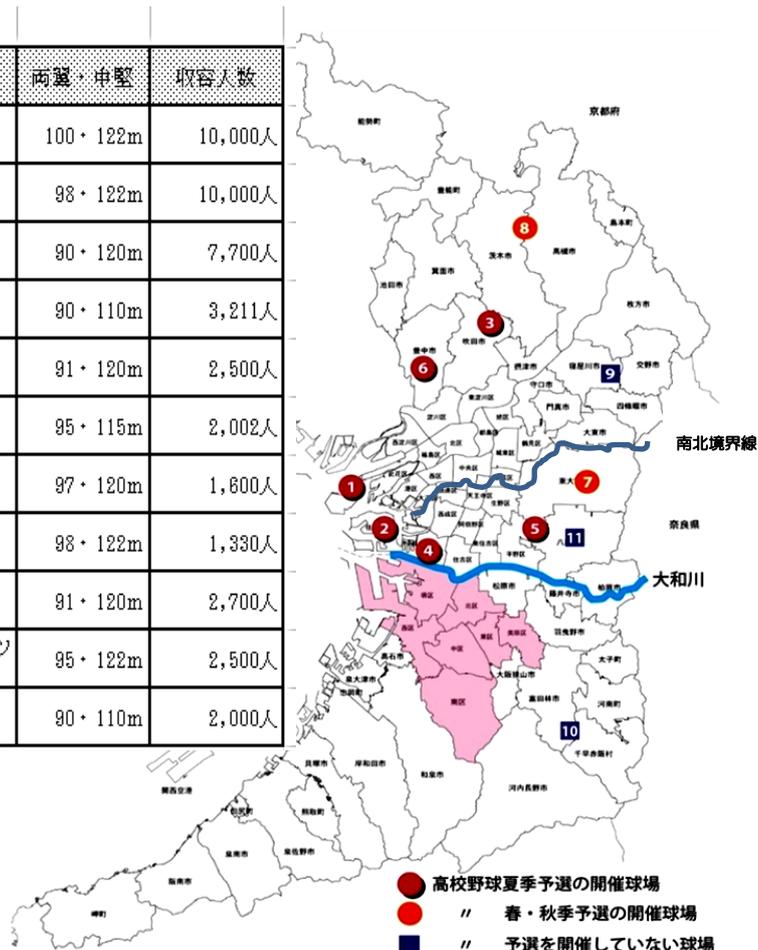


## 2. 大阪府内の高校野球開催状況

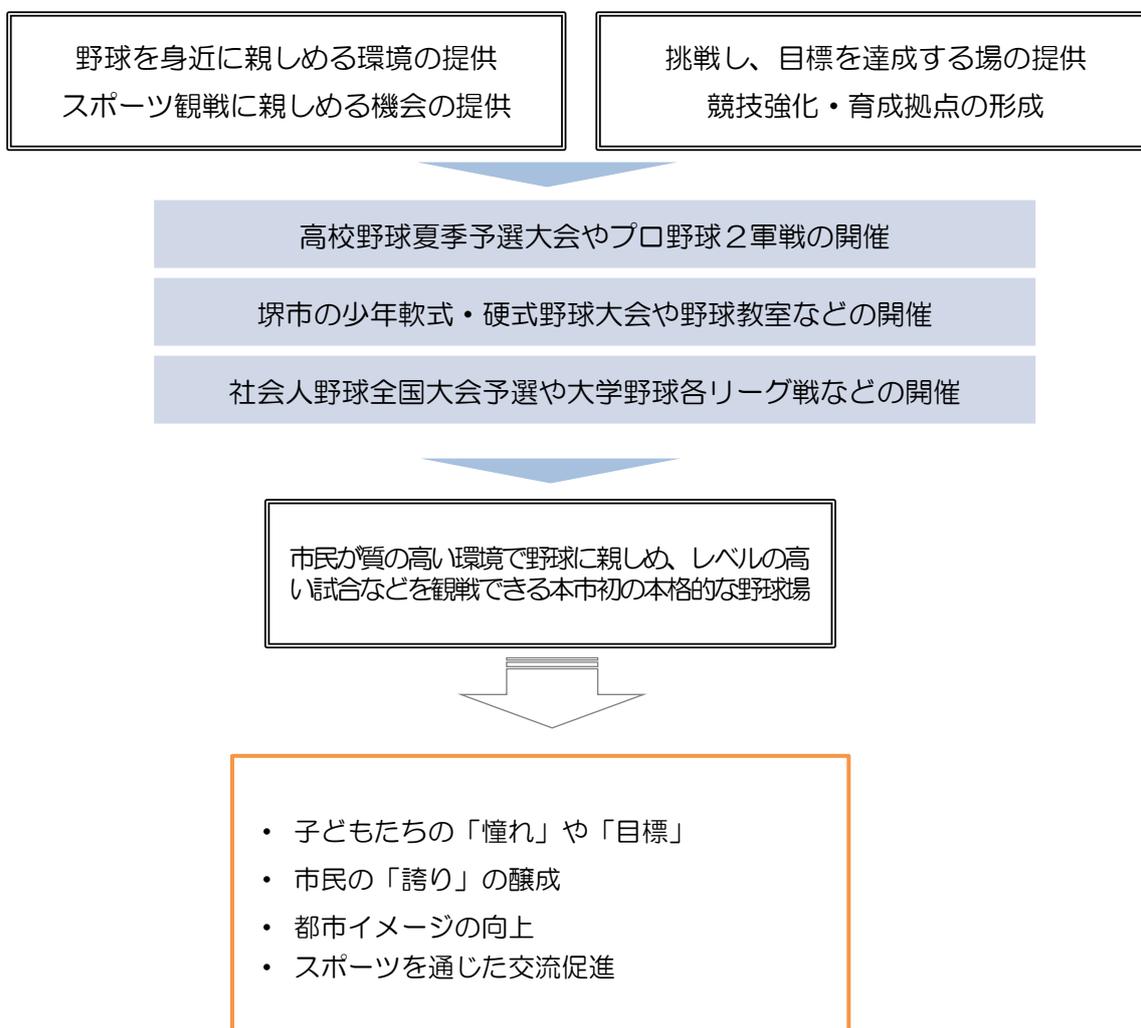
・プロ野球を除くと最も観客数の多い府高野連主催による高校野球夏季予選大会について、南地区から府内参加校の約半数が出場する（平成 26 年度：90 校/180 校）にもかかわらず南地区全ての試合が大和川以北の球場で行われています。（南港中央、久宝寺、舞洲、住之江等）

◆府内の高校野球の開催状況

高校野球	施設名	両翼・中堅	収容人数
	1 舞洲野球場（大阪市）	100・122m	10,000人
	2 南港野球場（大阪市）	98・122m	10,000人
	3 万博野球場（吹田市）	90・120m	7,700人
夏季予選及び	4 住之江野球場（大阪市）	90・110m	3,211人
春・秋季予選	5 久宝寺野球場（八尾市）	91・120m	2,500人
	6 豊島球場（豊中市）	95・115m	2,002人
	7 花園野球場（東大阪市）	97・120m	1,600人
春・秋季予選のみ	8 萩谷総合公園野球場	98・122m	1,330人
	9 寝屋川公園第一野球場	91・120m	2,700人
開催なし	10 富田林市立総合スポーツ公園野球場	95・122m	2,500人
	11 八尾市立山本野球場	90・110m	2,000人



### 3. 野球場の基本理念



#### <原池公園>

- 原池公園は、金岡公園とともに堺市に2つある運動公園の1つで、地理的に本市のほぼ中央に位置しています。
- 公園計画面積 17.5ha のうち、開設面積は約 7.41ha であり、原池公園第3期整備として、オープンスペースを十分に備えた本格的な野球場整備が可能である。
- アクセス面においては、泉北高速鉄道深井駅から原池公園入口まで徒歩約 20 分かかるものの、バス路線が充実している。また、車での利用の場合は、阪和自動車道堺 IC や幹線道路から近く、市内外からのアクセス性に優れている。
- 公園内の体育館やスケートボードパークと一元的な管理ができ、利用者の利便性が向上するとともに、一体管理のスケールメリットを活かし維持管理経費の縮減が見込まれる。

#### 4. 競技団体の意向と野球場の規模

##### <競技団体の意向>

本市では、府高野連やプロ野球、社会人野球、少年野球連盟等にアンケート調査やヒアリング等を実施し、新野球場の開催意向や希望収容人数について確認を行いました。

回答いただいた団体のうち府高野連や社会人野球、少年野球連盟などは積極的に利用したいとの意向があり、収容人数については、大会開催状況の実態調査なども踏まえ、府高野連が開催する高校野球夏季予選の観客動員数が最も多いため、府高野連の意向を前提とした規模等を検討します。

##### ◆府内他の主な野球場収容人数と高校野球夏季予選開催状況

	府内の他の主な野球場	収容人数				高校野球夏季予選 (H26実績)	
			内野アウト	内野芝生	外野芝生	開催試合	試合数
1	舞洲野球場	10,000人	8,000人	—	2,000人	～決勝	37
2	南港野球場	10,000人	4,000人	—	6,000人	～5回戦	29
3	万博野球場	7,700人	—	3,400人	4,300人	～5回戦	31
4	住之江野球場	3,211人	3,211人	—	—	～3回戦	22
5	久宝寺野球場	2,500人	1,500人	1,000人	—	～3回戦	19
6	豊島野球場	2,002人	1,182人	820人	—	～5回戦	21
7	花園野球場	1,600人	1,600人	—	—	～3回戦	18
参考	京セラドーム	36,627人				1回戦	2

◆府高野連の新野球場に対する利用等の意向

項 目		利用の考え方
開催可能試合数	夏季予選	5回戦まで40試合（場合によっては準々決勝まで）
	春季予選	5回戦まで20試合
	秋季予選	5回戦まで20試合
夏季予選に必要な内野席数	1～3回戦	約2,000席
	4・5回戦	約4,000席
	準々・準決・決勝	約6,000席
夏季予選に望ましい駐車場台数	1～3回戦	約300台
	4・5回戦	約400台
	準々・準決・決勝	約600台

※なお、外野席については原則開放はしませんが、本塁打が着弾するスペースが一定規模必要であり、この部分を芝生席として1000席程度確保します。

<野球場の規模>

以上の競技団体の意向や現状の大会開催状況等を踏まえ、新野球場の収容人数については、高校野球の5回戦までを想定し、下記の通りとします。

収容人数			
	内野スタンド	内野芝生	外野芝生
5,000人	3,000人	1,000人	1,000人

## 5. 野球場の整備コンセプト

---

- 本市初の本格的な野球場の整備
- スポーツを通じた交流が育まれる施設
- 安心してスポーツに親しめ、市民が誇りを持てる施設

## 6. 野球場の基本機能

---

### <フィールド>

- 堺市初の本格的な野球場として、高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球 2 軍戦などの高い競技レベルの試合が行えるよう内野黒土、外野天然芝、両翼 100m、センター122mとします（プロ野球公認規格）。
- また基本的な規格は日本野球規則委員会の定める「公認野球規則」によるものとします。

### <スタンド>

- 観客収容人員は 5,000 人とし、内野スタンド席 3,000 席、内野芝生席 1,000 人、外野芝生席 1,000 人とします。
- 日差しが強い日や雨天時に試合観戦できるようバックネット裏観客席の一部に屋根を設置します。
- 大会関係諸室はバックネット裏 1 階部分に設置します。
- 利用者諸室（更衣室、トイレ等）は 1 塁側、3 塁側のスタンド 1 階にそれぞれ設置します。
- 2 階には大会開催に対応するためチケット売場や売店スペース、トイレ等を設置します。
- 各種大会利用、選手の安全性や試合進行をスムーズに行うために、屋内ブルペンを設置します。

### <設備>

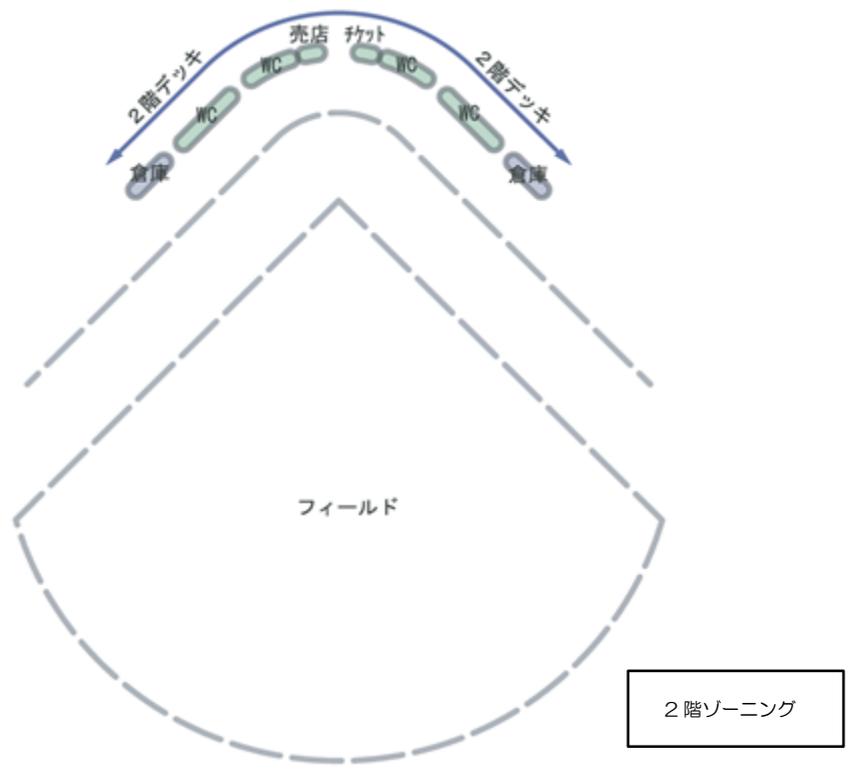
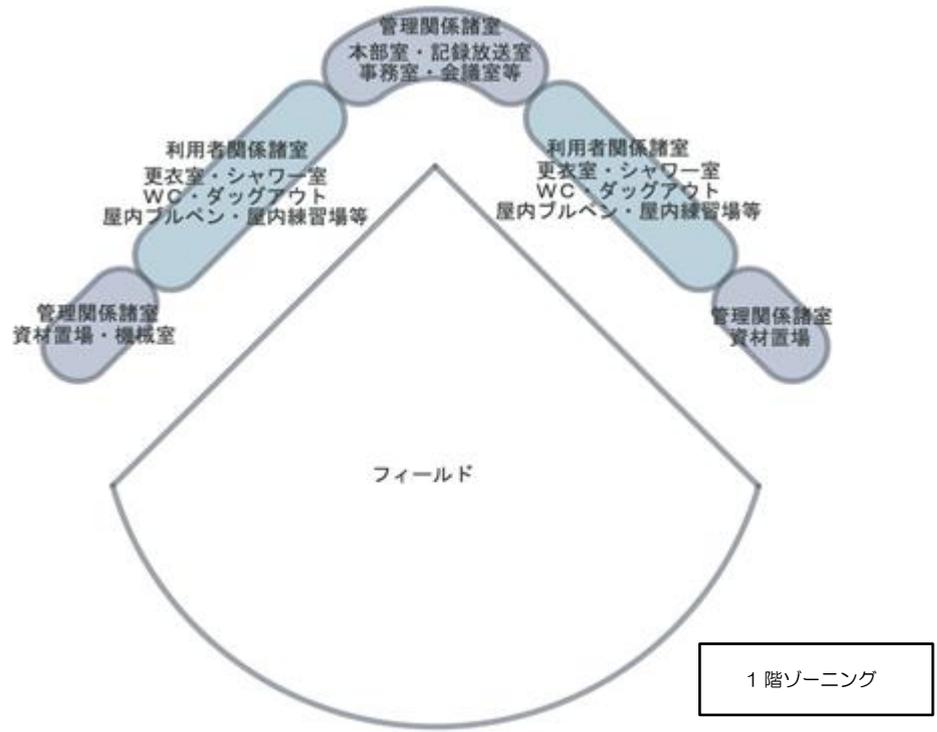
- ナイター設備については内野 750 lx、外野 500 lx 程度の照度とし、公園周辺に影響を与えない照度とします。
- 防球ネットは場外飛球等を考慮した高さを設定し、公園利用者の安全を確保します。
- 放送設備については、周辺環境に影響を与えない設定を行います。

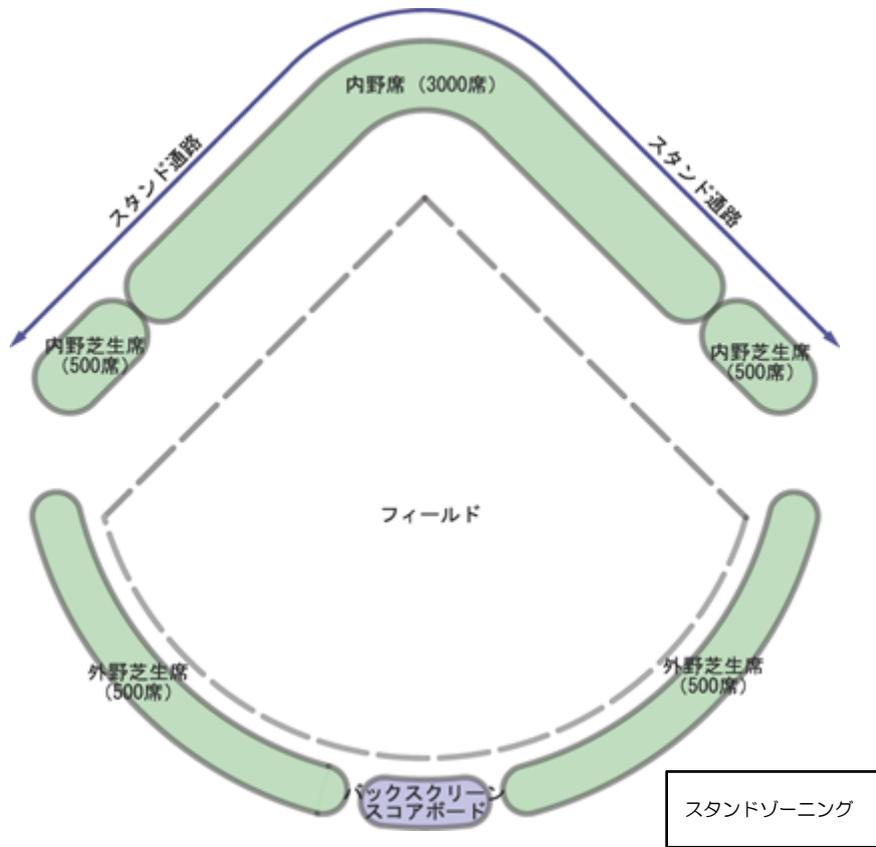
### <その他>

- 車いす観覧スペースの確保や、階段、スロープ、トイレ等についても誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した施設整備を進めます。

※なお、詳細な検討事項については基本設計の中で定めてまいります。

■野球場イメージ図





## 7. 野球場の利用想定

---

### (1) 市内の現状

- ・本市では、小学生から社会人までの競技人口が把握しているだけで約 11,000 人と多く、市内の休日利用率は 90%を超える月もあります。
- ・全国大会出場チームやプロ野球選手輩出など顕著な実績を積み重ねており、野球が盛んな土壌が形成されています。
- ・市内で一定規模以上の大会が開催できないという現状があるとともに、スポーツ観戦を身近に親しめる環境が整備されていません。
- ・市内でナイター施設がある硬式野球ができる施設がありません。

### (2) 想定される利用

#### 【休日】

- ・高校野球の春季・秋季の大阪府予選の利用
- ・社会人野球の都市対抗野球等の地方予選の利用
- ・プロ野球 2 軍戦の利用
- ・小学生・中学生の硬式、軟式野球チームなどの利用
- ・大学野球の各連盟のリーグ戦の利用

#### 【パターン 例1】

9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～
高校野球の春・秋季予選など					

#### 【パターン 例2】

9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～
小学生・中学生の野球大会など					グラウンド整備

### 【平日】

- 高校野球夏季予選大会の利用
- 小・中学生硬式野球チームや高校野球部の利用
- 大学野球の各連盟のリーグ戦の利用
- 社会人などの夜間利用

#### 【パターン 例1】

9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～
高校野球夏季予選大会					

#### 【パターン 例2】

9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～
芝生養生			小中高の硬式野球利用	社会人など	

#### 【パターン 例3】

9時～	11時～	13時～	15時～	17時～	19時～
大学野球リーグ戦					社会人など

### (3) 利用予測

- 利用時間としては9時から21時までとし、大会利用時には試合の準備時間として早朝利用も想定します。
- 休日は、主に大会利用で95%程度、平日は主に学生リーグの試合や近隣小・中学生の利用で80%程度の利用が見込まれます。
- また平日の午前中などを芝生の養生、各種大会後の夜間時間帯などをグラウンド整備にあて、質の高い本格的な野球場にふさわしい環境整備を行います。

### (4) 利用料収入

- 利用料金などは、周辺類似施設などを参考に検討します。
- 施設利用料収入のほか、自動販売機や駐車場収入なども含め、検討していきます。

### (5) 管理運営

- 原池公園内のスポーツ施設と同一の指定管理者が管理することで、体育館、野球場、駐車場等が一元化され、効果的な管理ができ、利用者の利便性が向上するとともに、一体管理のスケールメリットを活かし維持管理経費等を縮減するよう検討していきます。

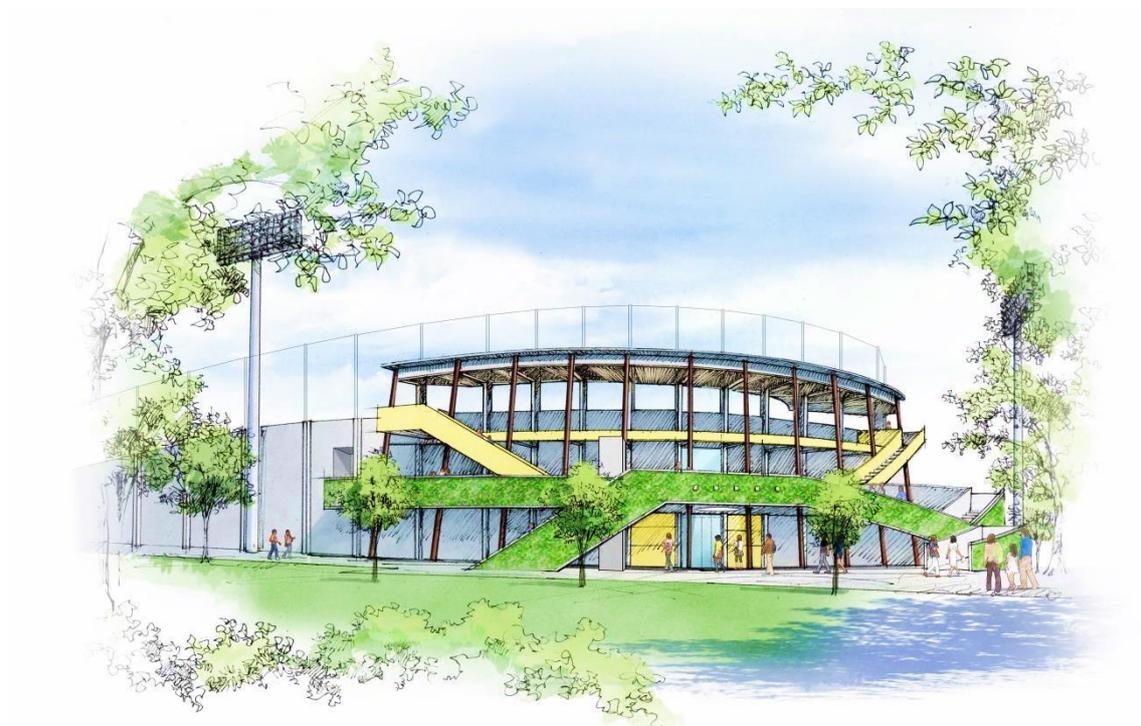
■野球場イメージパース



■公園全体のイメージパース



## ■野球場エントランスイメージパース



本図は参考イメージです。今後の設計において詳細な検討をすすめてまいります。